

# News Letter

すいか（倉吉市）

2024年

7月

中国四国農政局  
鳥取県拠点

## 倉吉すいか“A選果”導入、より安定した品質を消費者へ

JA鳥取中央倉吉西瓜統合選果場は農林水産省の産地生産基盤パワーアップ事業を活用し、令和6年3月に、AIを活用した高精度品質判定機器や重量計測装置付き高性能選果機及びロボットパレタイザー（自動箱積み機）等を導入しました。

従来より機能が向上したAI選果システムでは、すいかの重量、内部品質検査結果及び空洞検査結果により、総合的かつ正確に品質を判定し、等級を決定できるようになりました。

### ★★★AI選果システムの活用により期待できること★★★

- 【期待①】 より安定した品質のすいかを消費者へ届けることができるようになり、品質の信頼性を高めることで販売単価の向上が期待できます。
- 【期待②】 人力で行っていた輸送パレットへの段ボール箱の積み込み作業は、ロボットパレタイザー（自動箱積み機）の導入により、作業の省力化や人件費の削減が期待できます。
- 【期待③】 選果場での生産者の作業時間削減で、より栽培に注力でき、生産基盤の強化につなげることが期待できます。



（内部品質センサー）



（空洞検査装置）



（自動箱詰めロボット）



（ロボットパレタイザー）

倉吉市は、鳥取県内では北栄町に次ぐすいかの産地です。JA鳥取中央倉吉西瓜生産部会は本年124名の生産者が約101ヘクタールで栽培、5,563トンの出荷を計画し、販売額14億円を見込んでいます。

今年は、4月中旬の交配以降、天候に恵まれ、玉太り、食味とも上々で、玉の中心だけではなく皮際まで甘く仕上がっており、関西や関東、中四国を中心に6月～7月まで出荷されます。甘く美味しい倉吉すいかを、この機会に是非ご賞味ください。

鳥取県の特産品である西瓜（JA鳥取中央）

<https://www.ja-tottorichuou.or.jp/tokusan/suika/>





ディスカバー  
農山漁村の宝 AWARD  
～第11回選定～

魅力的な田舎!  
素敵なあなたの仕事!  
求む! 農山漁村の宝!!

## （エントリー募集）

令和6年6月7日（金）～8月9日（金）

「ディスカバー農山漁村の宝」とは、「強い農林水産業」、「美しく活力ある農山漁村」の実現のため、農山漁村の地域資源を活用した、地域の活性化や所得向上に取り組んでいる優良事例を選定し、全国に発信するものです。

地域から全国へ!  
魅力ある取組の応募をお待ちしています!

詳しくはホームページをご覧ください  
<https://www.discovermuranotakara.com>  
「ディスカバー農山漁村の宝アワード」

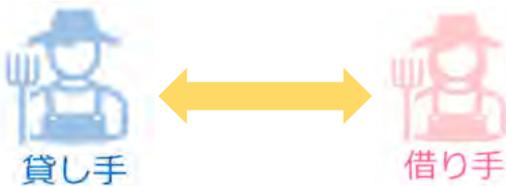


## 農地の貸し借り(売買)は、令和7年4月から、原則として農地バンク経由になります!

これまで市町村が作成した農用地利用集積計画から農地バンクを経由した農用地利用集積等促進計画に一本化されます。  
※農地法に基づいて農業委員会の許可を受けて権利設定を行うことは可能です。

現行

市町村計画(※1)による相対の農地の貸借



令和7年4月以降  
又は  
地域計画が策定された地域

目標地図(※2)の実現に向けた農地バンクによる農地の貸借



- ※1 市町村が作成する農用地利用集積計画（同計画による貸借は令和7年3月までは経過措置期間として活用可能）
- ※2 目標地図：市町村の作成する地域計画の中で、農地一筆ごとに誰が耕作するのかを示した地図。随時更新が可能。

詳しくは中国四国農政局ホームページ「農地中間管理機構」をご覧ください  
<https://www.maff.go.jp/chushi/ninaite/nouchi/chuukan/index.html>



◎「News Letter」は、原則奇数月に発行しています。

編集：中国四国農政局 鳥取県拠点

〒680-0845 鳥取県鳥取市富安2丁目89番地4 鳥取第1地方合同庁舎

TEL (0857)22-3131(内線613) <農政局HP> <https://www.maff.go.jp/chushi/>

◆ニュースレターに関するアンケートにご協力ください。 <https://www.contactus.maff.go.jp/j/chushi/form/nl180401.html>